



## 緊急事態宣言の対象地域との 往来自粛をお願いします

▷問い合わせ先＝新型コロナウイルス感染症対策室(☎内線350)

### 緊急事態宣言の対象地域(※)(1月14日現在)

東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県

1月7日、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部は、東京都などの感染急拡大に伴い、緊急事態宣言を発令しました。市民の皆さんは、緊急事態宣言の対象地域への不要不急の往来を控えるとともに、引き続き基本的な感染対策の徹底をお願いします。

#### ▷不要不急に当たらない往来の例

- ・病院への通院
- ・親などの介護
- ・就職活動
- ・入学試験
- ・会社の業務での出張(医療関係者をはじめ生活に不可欠なサービスの提供に係る出張、リモート対応が困難な業務による出張など)

#### ▷その他の地域(※)への往来

- 緊急事態宣言が発令されていない地域であっても、以下の地域などとの往来は慎重に判断するようにお願いします。
- ・直近1週間の10万人あたりの新規感染者数が15人以上の地域
  - ・自治体などが不要不急の往来や外出の自粛をお願いしている地域

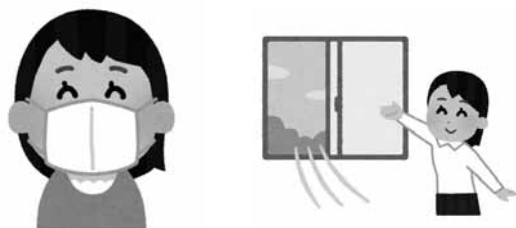
※緊急事態宣言の対象地域や往来を慎重に判断すべき地域の詳細は、岩手県ホームページを確認ください。

**岩手県 感染拡大している都道府県 検索**

## 基本的な感染対策を徹底しましょう

引き続き、家庭や職場を含む全ての場において、以下の基本的な感染対策をお願いします。特に、感染リスクが高まる「5つの場面」に気を付けるほか、高齢者、基礎疾患のある人など重症化リスクの高い人は、一層の注意をお願いします。

- ・手洗い、常時マスク着用および咳エチケット
- ・密閉、密集、近距離での会話を避ける
- ・室内の換気、湿度の調節の心掛け



### 感染リスクが高まる「5つの場面」

#### 1 飲酒を伴う懇親会など

飲酒によって注意力が低下。大声になりやすい。食べ物を共有するリスク。

#### 2 大人数や長時間に及ぶ飲酒

大人数で会話することで大声になりやすい。長時間の飲食によるリスク。

#### 3 マスクなしでの会話

飛沫が飛びリスクが高い。

#### 4 狭い空間での共同生活

生活空間の長時間共有によるリスク。

#### 5 居場所の切り替わり

職場の休憩室、更衣室、喫煙所などで気が緩みやすい。